新編塵劫記 中

小倉文庫
イ 16
31

門ノ16
號 31
函

これは

寛永十八年版

（安田十兵衛開板）

である。

昭和十七年九月　小倉金之助

昭和二十七年
六月二十一日
受入

新編塵劫記中巻之目録

廿一　入あふん乃事
廿二　もさきのう乃ね三人お合ひあそん乃事
廿三　ふのうんうんの乃
廿四　換地乃事
廿五　物物の事
廿六　ますの注付もう一株の注わり
廿七　うりはます目つる乃
廿八　材ざいまうひの乃
廿九　ひとまもの乃付竹のまもりもなり

小倉藏書

水井　ひょうぶなもくさはらの事

水井一　川ふちんもろの事

水井二　ちりふちんもろの事

一八ツ入おわりひいて一ぱいをべ二ぱいをべ三ぱいをべ四ぱいをべ五ぱいをべ六ぱいをべ七ぱいをべ八ぱいをべ九ぱいをべ十ぱいをべ三ぱいをべ二ぱいをべ一ぱいをべ時ぱいをべ

一ぱいをべ	二ぱいをべ	三ぱいをべ	四ぱいをべ	五ぱいをべ	六ぱいをべ	七ぱいをべ	八ぱいをべ	九ぱいをべ	

八口合四拾三ぱいをべ

但し一二三四五六八七八これを合廿六と加えるべし

右之四拾三ぱいをべの代銀壱匁二分ちょうだいつかまつる

一あつひ七つ入(それ)ほ乃ものを銀弐拾七匁ニ
入ほ乃ニ付六匁ツゝさげて一ぐんいなかりそめ
わうそくといふ時よ

清よ世二匁を七つよとれハ三匁ありて右ニあらハ
又左ニ七つとおきて一ツ引ハ七つの六ツ六分を
くれて三匁六分とかれ(これ)を二つかれ(これ)ハ一匁八分ハ(これ)ハ
右ニ三匁二分八厘時四匁八分ゝ志(しる)す也ニ六おつ(ろく)ほとろ

十一 おさゝさろうの相立人お答ゞ事

○にんぢん　弐百五拾俵　○ちんかう　七拾斤
○まき物　二百八拾巻(まき)　○いと　八千四百斤
右ゝ宮(みや)ゟをひとちろよ銀百六拾弐貫ニ六匁ニ時ゝ
ゟを三人わけ合して銀をいぶを　右ゝうちを
○銀六拾四匁八百目ハ　京の商人(あきんど)ゟ大坂の商人へ
○銀五拾弐匁三百目ハ　さうめの商人へ
○銀四拾弐匁九百目ハ　大坂の商人へ
右の内ゟ八百目ハ　ゟ八百目ハ
まり付ゟ付ゟ付ゟ付ゟ時ゝ

京の商人乃もの

銀六拾匁四歩八百目

にけん	ちん	百一きん	十両
ちんかう	廿八きん	十匁	五歩
いと	三千四百二行		
まさ物	百十三まき	一おゝ	尺二寸

さかひの商人の

銀五拾弐匁三百目

人ちん	八十一きん	廿八歩	三匁
ちんかう	九二きん	卅五歩	一匁
いと	二千七百四十又	百廿目	
まさ物	九十一まき	一おゝ	九尺九寸五分

大坂の商人のもの

銀四拾弐匁九百目

にけん	ちん	六十七行	一歩
ちんかう	十八行	卅歩	三匁
いと	二千二百五十二行	四指目	
まさ物	七十又まき	二尺八寸又	分

此ほかにちん二百五十行右二而て一人前のもの浪
六拾四匁八百目をとられハ一六二とをかられをる乃浪

百六拾匁目をもつてとられをもんぢん百一行二而とをかれ
二而といふのもとれぬ時一きんのかりめ百六指めあり
これを二而とりよかれハ百一行四十めとをかれハ百一行十歩とをかれ
ゟの字あり〻右〻甲目を四あけてとられハ
これ六千四匁八百目二而とをかれハ百一行十歩とをかれ
〇ぢんかう七指行を六千四匁八百目二而とをかれハ三六
とをかれをを浪る百六十匁目をて割ハ廿八行三六と
まる時三而といふのもとれぬ時よを行乃目百六指目
を三五ぢりにくれて廿八行め半六歩とをかれ五十
六歩を一歩のめ甲ゟ
〇もと八千四百行を六指甲匁八百目二而とをかれハ五四四三と

廿八行十四匁とをかれハ

三千四百二斤ともれいへ

○まきわい六十四束八百目は弐百八十まきをもつて
くれを一八一四四とかけこれを弘のる百六拾束目て
これ百十三まきと一ふさとをくれい
一まきのもさ三ふ八斤とをくれい
とかなり

右ある二人へ乃まきも右と同おもり付るも右と同お
なて可申也

廿五　あたうんの事

一あるひい舟ゟ米弐百ふ拾石つゝをろすに人ふ廿五人
うんぐん百石に付七石ツゝ二百五拾石の内てもゝ
うんらんのりくそくふ時乃
法ゟ二百ふ十石を右に乗七石をとれば一七五ふ
左ゟ百七石とおきてこれをとれば一七五をとれば
十六石三斗五升ふ合一ふの戈ともれやこと
一ふ右くわんまいなるふかりくそくふ時乃

弐百廿三石六斗四升四合八ふ六才云

ほゟ二百五拾石を百七石ましてとれい弁米をもろこと
一米のよろこ人ぬを下時ゟ浪十三を乗弐百目あり

ふんのことつりが○六要八百目ぐすり時よ
二口合拾八要目あり
○米のさうで　指石ニ付　弐百卅十二匁ニ
○うんぢんい　十石ニ付　八匁めりとなり
○米ふやうのつひ　九拾目入ニ
右ニ浪指八要目ニてうんぢんつひにて米弐
りとつくぞといふ時ハ

米七百指六石卅弐斗作くなり

ほん米のさうで二百匁ニうんぢん八匁を加へ
時ハ百ゟすめくなれを左ゟ乗右ゟ十八要目と
乗ニけ四つひ九拾目引ハて指七要九百指匁あり

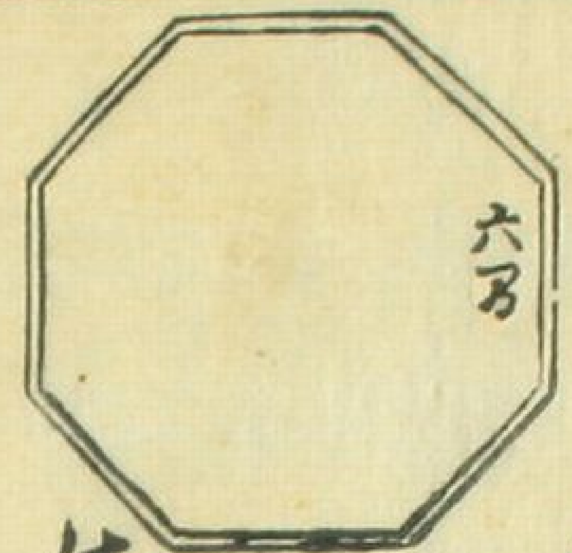
ときを左乃二百匁指めくなれい七百十六石卅斗と
志ゝなり
○ふんのことほりよ○六要八百目乃ぶんよの米弐
りとつくてときぞといふ時よ

弐百七指石六斗卅半といふ

ほん七百指六石卅斗ゟ十六要八百目をくれい四
八七一五二ときこれを引ハる十八要めにてくれい
二百七十石六斗卅半ともるゝなり

第九三 検地の事

法ニ長卅八間五尺二寸を右ニ置て此一間より内五尺二寸をハ六尺ニ除すれば刻ハ卅八間と八分七厘ニなる元五間をかけれハ九百七十坪毎六歩を因法三ニてわれハ三反二畝十歩となる也

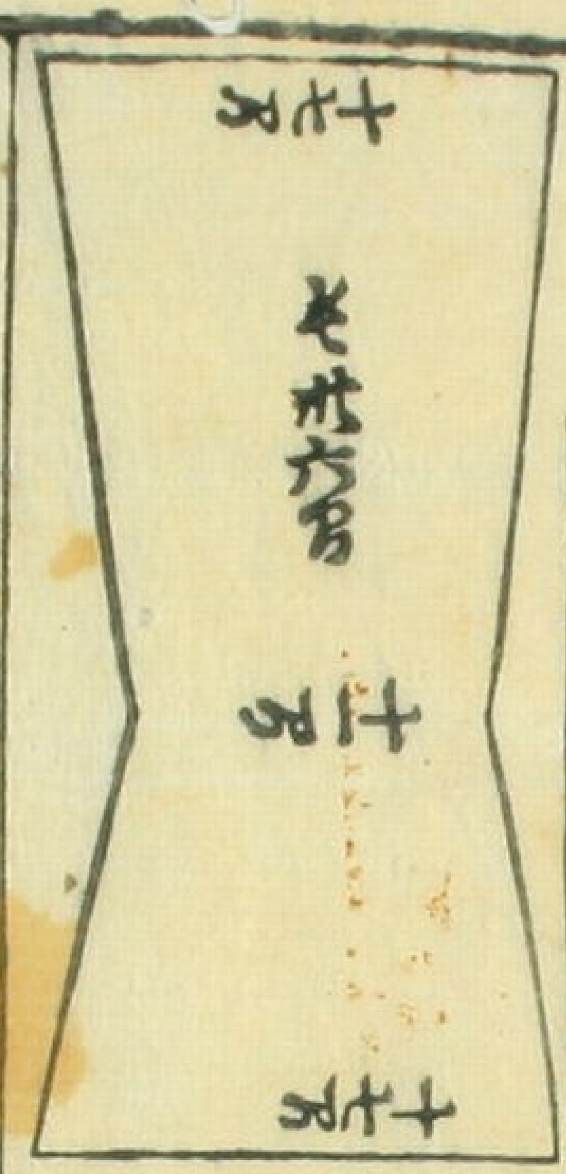


八角

此角乃ある六間づゝあり此坪数をしりたき時ハ

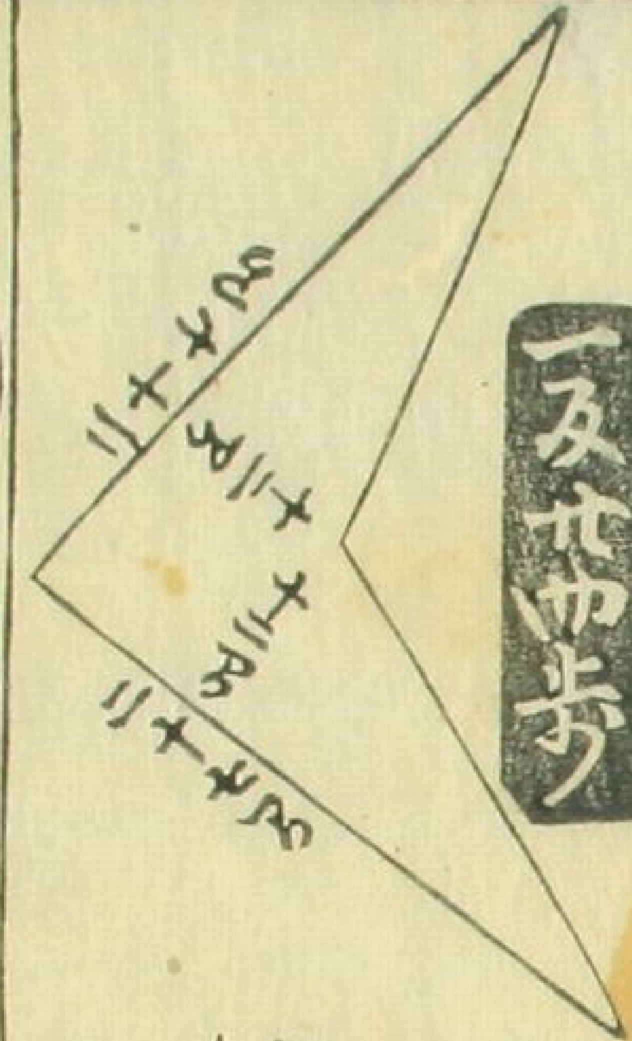
百七十三坪八分三リあると云

法ニ六間を左右ニ置てかけれハ三十六と成る二ニ二をかけれハ七十二と成る是を八角法四一四二をかくれハ百七十三坪八分三リと知るべし



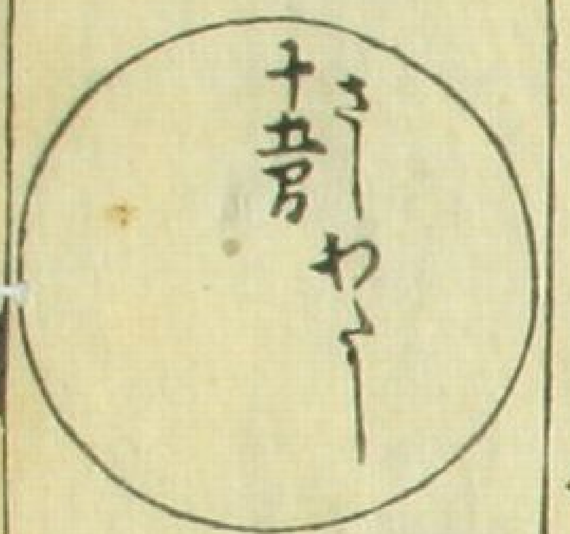
一反六畝廿四歩ヲ

法ニ十七間ニ十一間を加へる時廿八間ニなる是を二ツにわれハ十四間となる是ニ長廿六間をかくれハ三百四坪となるこれを因法三ニてわるべし



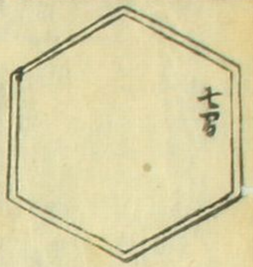
一反廿四歩

法ニ廿七間ニ十二間をかくれハ三百廿四坪ニなるこれを四の法の三ニてわれハ一反廿四歩と知るべきなり



五畝廿七歩七分五リ

法ニ十五間を左右ニおきてかけれハ二百廿五坪ニなるこれを圓法七九をかくれハ百七十七坪七分五リ此数を因法三ニてわるべし



六角の地を坪つもる

角のまて高さ有り此坪数をもとめる時ニ

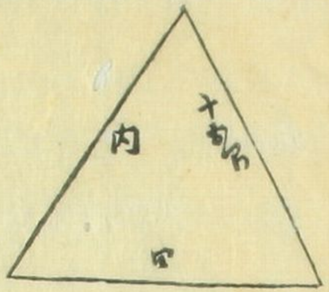
百廿七坪三分ニ毛あまり

法ハ高さを左右よりきりくれ半丸とぬき六角ニ二五九

八をもとくれい百廿七坪三分ニ毛あまり

○又法ハ高さを右ニおきさくれ半丸とぬき三ニ八法

をもとくれい二三一七と坪ニ毛ニ又百廿七坪三分ニ毛あまり

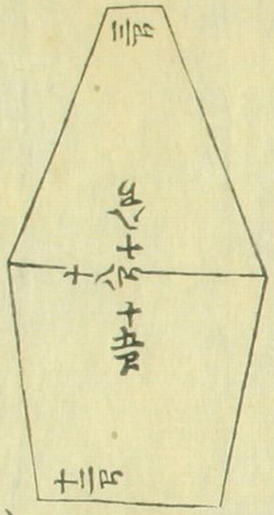


三畝七歩四分ニ厘五毛

法ハ十五間を右左ニおきてかりと記ス

二百廿ス坪ニ成ル此坪数をハ三角法ニ三ニ八をもとめ

それで九十七坪ニ成ル此坪数ニ又三角法ニ三ニ八をもとくれい三畝七歩四分ニ厘五毛ニ成ル



一反三畝廿四歩

法ハ十二間三十八間を右左ニおきて掛ル時ハ廿

五ス坪ニ成ル此坪数ニ二百廿ス坪ニ成ル

也十ス間を右左ニおきて掛ル時ハ百ス坪ニ成ル

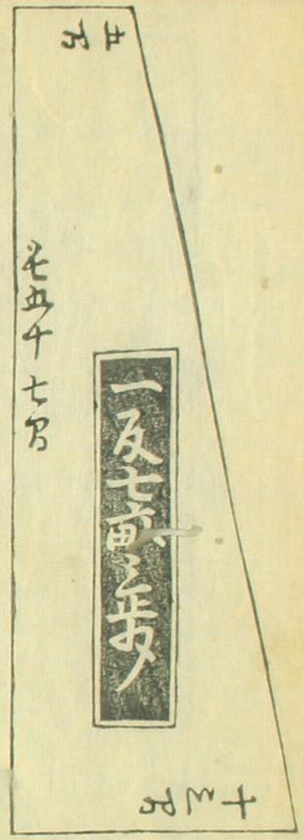
八間ニ二間を右左ニおきて掛ル時ハ十六坪ニ成ル

坪数をハ百ス坪ニ十六坪ニ二百廿ス坪ニ合百廿四坪ニ成ル

右ニ図ニおきしごとく十八間ニ二間を右左ニおきて掛ル時ハ

坪数ニ二百廿ス坪ニ成ル此坪数をハ三角法ニ三ニ八をもとめ

坪数ニ右ニ二百廿四坪ニ合百十四坪ニ成ル



一反七畝二十歩

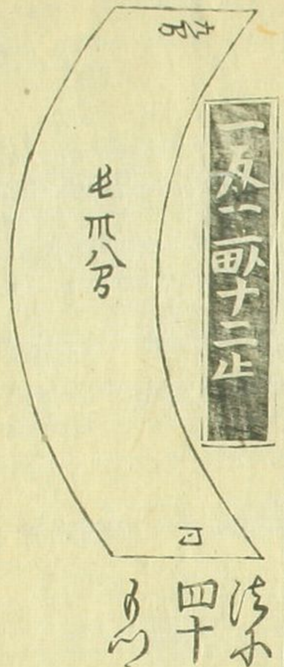
法ハ十三歩ニ歩ル
ヲ加ル時ハ十八歩
ト成ヲ二ツ折
ルレハ九歩ト成
ヲ十七歩ニ掛レハ五百十三坪ト成ヲ二ツ折テ取ル

一反二畝四歩

法ハ五十歩ニ十九歩ヲ加ヘ七掛
歩ヲ二ツ折レハ三百六十坪ト成ヲ
二ツ折テ取ル

二反歩廿歩

法ハ五十歩ニ十九歩ヲ加ヘ七掛
歩ヲ二ツ折レハ三百六十坪ト成ヲ
二ツ折テ取ル



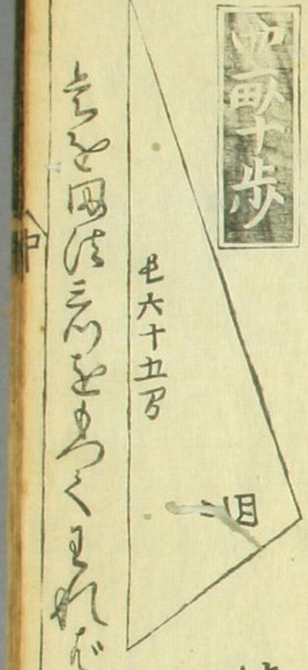
六畝九歩

法ハ廿八歩ニ十四歩ヲ加ル時ハ四十二歩
ト成ヲ二ツ折レハ廿一歩ト成ヲ
四十二歩ニ掛レハ八百八十九坪ト成ヲ
二ツ折テ取ル

一反一畝十二歩

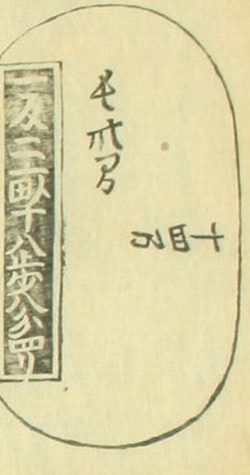
法ハ廿八歩ニ廿四歩ヲ加ル時ハ五十二歩
ト成ヲ二ツ折レハ廿六歩ト成ヲ
四十二歩ニ掛レハ千九十二坪ト成ヲ
二ツ折テ取ル

一反一畝十二歩ト成



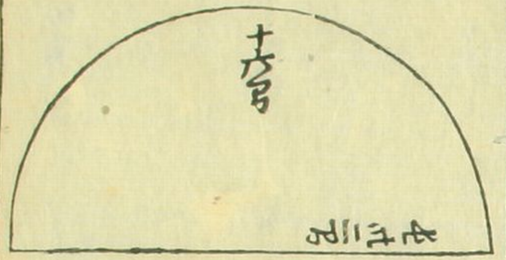
六畝十歩

法ハ四歩ニ二歩ヲ加ル時ハ六歩ト成ヲ
二ツ折レハ三歩ト成ヲ六十歩ニ掛レハ百八十坪ト成ヲ二ツ折テ取ル



法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二百廿寸を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得

法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得



法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得

法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得

法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得

法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得
法十四万二千九百六十六寸を二乗して
十六万五千七百九十六寸を得
二百廿寸坪より坪を得るに
法を以て実を除く
実一千九百七十九万を以て
法二十万を除き
坪九千四百五十四坪を得
又法二十万を以て
実一千九百七十九万を除き
余四万九千七百九十九を得
是を以て
法二百廿寸を除き
坪二百七十四坪を得
坪九千四百五十四坪
坪二百七十四坪
合九千七百廿八坪
是を以て
一反二畝十歩を得

七ホ九勺

九畝二歩

即ち

七ホ六勺

一畝廿八歩余六リ

ほよそ七千六百尺をこれに三八〜かけ
七百〜なる毛ホセ廿九万をとり
これに二百七十三坪〜かこれを
田ほ三ホくまれに九畝三歩〜もとめ

七ホ八勺

八畝十二歩

ほよそ十八万をこれによりまれに九万ホ
あるをセ八万ホくれに二百ホ十二
坪まるこれを田ほ三ホくまれに
八畝十二歩〜もとめ

七ホ五万二百八勺

ほよそ十二万をこれによりまれに百
〜なる毛をもさ半万ホかれに
二百四十坪あまを田ほ三ホくまれ

二畝廿八歩九分八リ

三ホ一寸ホ又左ニ
うへ六ホをくれに十
ホ一寸ほくれにうへほ六尺ホをとり
毛と成これを一坪の法ニ十八万尺ニをそれにかけ

八坪九分八リともとめ又二反一畝廿
八歩九分八リ〇円はみな卅分の一尺寸まで
吋尺よりもとめの二尺六寸をとりて
ありしゆえ十八万四尺なるゆえ
十八万六千坪と寸あまりわまとりすてもくふなり
右もさようこれ右ハ先ず垂
右ハはゞかりあまり先
右之合坪
ひろさ

一反二畝五歩

ひろさ 十二万

一畝

ひろさ 十八万

六百五十八坪四分四リと改

ひろさ 十二万

ひろさ 十八万

はなはだ卅二万を又十二万
をかけくり吋寸まであるくらう
をこゝにとりまれば十八万歩
となる元は十八万をとりまれば
百分の坪となるをこゝに卅二を
かけて一反三畝十五歩となり

一反十二歩

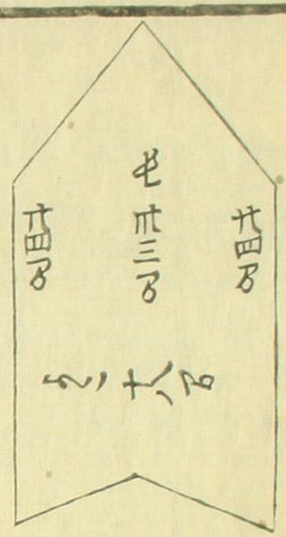
はなはだ十二万を
二つよせまれば八万となるをも卅万
まるとれば三百十二坪となり
四捨三入てまるなり

五畝十歩七分八リ

はなはだまるさよう
二つよせまれば卅七万二尺六寸
四捨五入てまれば卅七万二尺
円周は三一二をとりまれば十五万
六千をかけをとりまれば二百二十五坪
四捨五入てまれば七万七千四捨五入て
円はみな

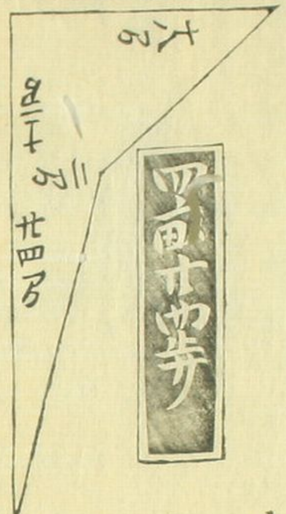
甲よりの半径

一反七畝三歩



法よも卅三万二廿四万を加へて五十七万二ぬくれを二つよりれい廿八万半ぬく之二十八万をくれい五百十三万ぬくを四のぬの三をりくまれい一反七畝三歩とさだめし

四十九歩半



法よ三万をこれよりれい一万よりぬくれよも廿四万くれい廿四坪ぬくを二万ぬくれい廿四坪ぬくを四つよりれい四畝廿四歩とさだめし

一反三畝十九歩半

法よ卅四万二廿四万を加へて五十八万をくれい千七百二坪ぬく右二万ぬくを二万よりれい千七百坪ぬくを引いて千九百坪ぬくを四ぬくを三てりくへ

法よ卅四万二廿四万を加へて五十八万をくれい千七百二坪ぬく右二万ぬくを二万よりれい千七百坪ぬくを引いて千九百坪ぬくを四ぬくを三てりくへ

一反み畝廿四歩

法よ卅四万二廿四万を加へて五十八万をくれい千七百二坪ぬく右二万ぬくを二万よりれい千七百坪ぬくを引いて千九百坪ぬくを四ぬくを三てりくへ

法よ卅四万二廿四万を加へて五十八万をくれい千七百二坪ぬく右二万ぬくを二万よりれい千七百坪ぬくを引いて千九百坪ぬくを四ぬくを三てりくへ

一二反七畝廿歩 斗代一石二付 壱石弐斗四升
当ル子ノ御年貢
但シ二反七畝を九反三畝廿一歩ニ直ス
一九反三畝廿一歩 一石弐斗 一反二付 一石弐斗四升
当ル子ノ御年貢
但十四石弐斗四升ノ内
但シ九反三畝廿一歩ヲ右ニ直ス 廿三石弐斗
てまれい九反三畝七ト改ル時
一当三百五千三百石ニ 右ニおゐて
右ニ物成ノ内ニ
但シ三百五千三百石ニ付 三万八千九百六十四石
八分ノ内
但シ物成ヲ右ニ直ス
一同百五万七千三百石ニ 三万八千九百六十四石
八分ノ内
但シ物成ヲ右ニ直ス
三撰二分ト云
但シ引ておて一万八千三百三十
六石ノ内ヲ
一物成二万二千八百八拾石ノ
但シ二万二千八百八拾石ノ内
当三万五千二百石ト云
但シ二万二千八百八拾石ヲ

一 拍ぬ二万二千八百八拾石ニ付口米二ツ歩米六ツ
ツの時ハ右ノ拍ぬの口米ぶ米ハ何ツツツそれ
ほど二万二千八百世石四斗といふ

口米 歩米 合千八百八十石二八ツ

一 納二万二千八百八拾石ニ付口米歩米とも
さんようそく時ハ口米歩米ともに一

ほど二万二千八百八十石ニ一石八ツをうけつつり
二万四千七百拾石四斗といふ

一 本米口米歩米共ニ合二万千六拾石ニ付本米一万の千五百石といふ
なおれそれほど一石八ツをつつる時ハ
ほど二万千六十石をうけつつる本米
一 本米口米歩米ともに二万四千七百拾石四斗あつて

右のうち口米歩米ハつり合ツツツそれほど
口米 歩米 合千八百世石四斗といふ

ほど二万四千七百十石四斗と右ニ垂又左ニ二石八ツと
をそれぞれを八ツにくらべられハ一三ツとなれすて
右ニ壱万四千七百十石四斗とうれハ口米歩米ハつり
一 同本米口米歩米共ニ二万四千七百十石四斗ハ右ノ内
口米ハつりハなおれそれほど

口米四百五十七石六斗といふ

ほど二石八ツと左ニ垂これを二乗ゆくりれハ右ノ
定めて右ニ二万四千七百十石四斗をうれハ四百五十七石六斗ハ
一 又本米口米歩米共ニ二万四千七百十石四斗ハ歩米

もちハなにほとぞといふ時

夫米　千三百七十二石八斗といふ

法ハ一石八斗と九ニをきてこれを六斗まで九れハ一八となる

これまで右を二万四千七百十石四斗をわるべし

一 夫米千三百七拾二石八斗を割時此本米ハいかほどぞといふ

本米　二万二千八百八拾石といふ

法ハ千三百七拾二石八斗を六斗にてわれハ本米となる

一 口米四百五十七石六斗を割時此本米ハいかほどぞといふ

法ハ四百五十七石六斗を二斗にてわれハ本米となる

本米　二万二千八百八十石といふ

一 口米夫米ともニ千八百卅石四斗を割時此本米をといふ時

法ハ千八百卅石四斗を八斗をもつてわれハ本米となる

本米　二万二千八百八拾石といふ

一 口米夫米共ニ千八百卅石四斗を割時此内口米ハいかほどぞといふ時ハ

口米　四百五十七石六斗といふ

法ハ千八百卅石四斗ニ二斗をかけれハ三六六〇八となるこれを八斗までわれハ口米となる

一 又口米夫米共ニ千八百卅石四斗を割時此内夫米ハいかほどぞといふ時ハ

夫米千三百七拾二石八斗といふ

法ハ千八百卅石四斗に六斗をかけれハ一〇九八二四となるこれを八斗までわれハ夫米となる

一 年貢米八石六斗七升 斗代時右の内一石ニ付口米

二本ひつくりて納米のうち
ほよ八石六斗七升を一石二升をもつてくりもれハ納米
八石ある斗ともなり
一銀六百七十五匁ニ付ハ
ひつのうち納ハ何ほど
ひつのうち納ハ何ほど

納米六石四斗七升ある時ハ
ほよ六百七十ある斗をもつて右ニ乗ル代
廿ある斗をもつて乗ル也ハ又ハ米二升ふんのものあるとき
かへし何ほどあるを乗ルとき六百七十五
匁をもつて廿ある斗をもつて右ニ乗ル代八匁ともつてわり

納八石ある斗ときハ

米俵ひつ詰の法

当代乃ひつさ四寸九分ふとさ二寸七分 一合ゟ
ひつ付迄

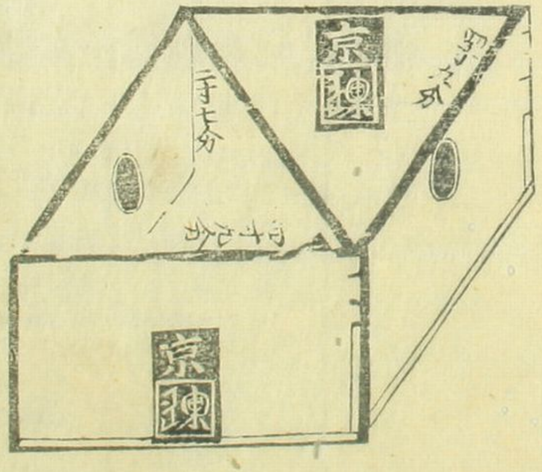
一合		二合		三合		四合	
ひろさ	二寸二分七リ	ひろさ	二寸八分七リ	ひろさ	二寸二分一リ	ひろさ	二寸六分
ふとさ	一寸二分五リ	ふとさ	一寸五分七毛	ふとさ	一寸八分八リ七毛	ふとさ	一寸九分九リ
一合		二合		三合		四合	
五勺		五勺		五勺		五勺	
ひろさ	二寸六分	ひろさ	二寸四分五リ	ひろさ	三寸四分五リ	ひろさ	三寸七分二リ
ふとさ	一寸四分三リ八毛	ふとさ	一寸六分九リ五毛	ふとさ	一寸九分六毛	ふとさ	二寸五リ

五合	六合	七合	八合	九合
ひろさ 三寸八分八リ	ひろさ 四寸二リ	ひろさ 四寸三分五リ	ひろさ 四寸五分四リ	ひろさ 四寸七分三リ
あさ 二寸一分五リ	あさ 二寸二分九リ	あさ 二寸三分九リ七毛	あさ 二寸五分六リ	あさ 二寸六分七毛
ひろさ 四寸一分二リ	ひろさ 四寸二分四リ	ひろさ 四寸三分五リ	ひろさ 四寸五分四リ	ひろさ 四寸七分三リ
あさ 二寸二分九リ	あさ 二寸三分四リ二毛	あさ 二寸四分五リ五毛	あさ 二寸五分六リ	あさ 二寸六分七毛
五合	六合	七合	八合	九合
五勺	五勺	五勺	五勺	五勺
ひろさ 四寸一リ四毛	ひろさ 四寸二分一リ	ひろさ 四寸三分五リ	ひろさ 四寸五分六リ	ひろさ 四寸七分八リ
あさ 二寸二分一リ	あさ 二寸三分四リ	あさ 二寸四分五リ五毛	あさ 二寸五分六リ	あさ 二寸六分七リ
ひろさ 四寸二分一リ	ひろさ 四寸三分四リ	ひろさ 四寸四分八リ	ひろさ 四寸六分四リ	ひろさ 四寸八分一リ
あさ 二寸三分四リ二毛	あさ 二寸四分五リ	あさ 二寸五分六リ	あさ 二寸六分七リ	あさ 二寸七分八リ

○壱束弐寸

ひろさ

あさ 二寸七分



○二束弐寸

ひろさ 六寸壱分七リ三毛

あさ 三寸四分一毛三糸

○三束弐寸

ひろさ 七寸六リ七毛

あさ 三寸八分九リ四毛

○三寸ます　ひろさ　七寸七分七リ八毛　ふかさ　四寸二分八リ五毛

○四寸ます　ひろさ　八寸三分七リ八毛　ふかさ　四寸六分一リ六毛

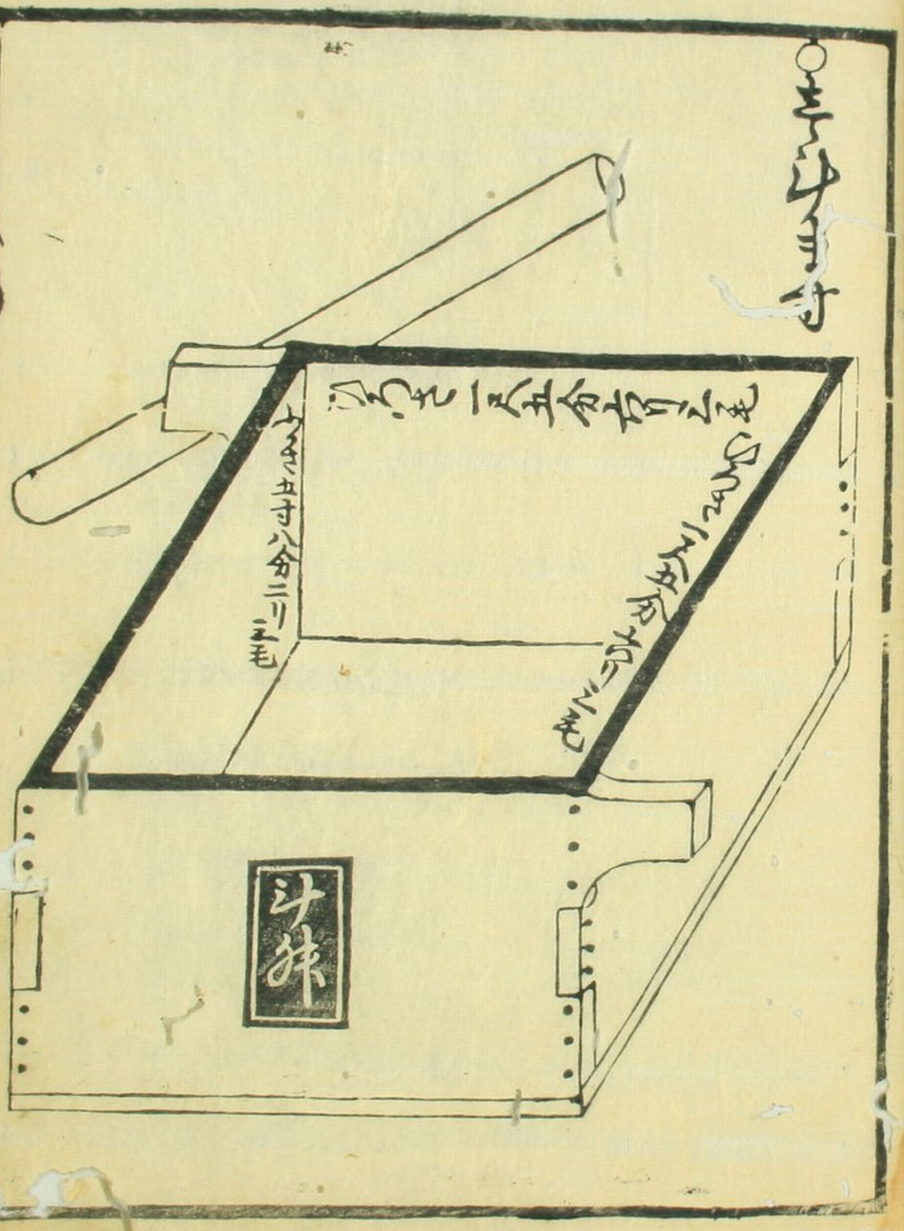
○五寸ます　ひろさ　八寸九分四毛　ふかさ　四寸九分六毛

○六寸ます　ひろさ　九寸三分七リ二毛　ふかさ　五寸一分六リ四毛

○七寸ます　ひろさ　五寸八分三リ四毛　ふかさ　五寸四分一リ八毛

○八寸ます　ひろさ　一尺一分六リ四毛　ふかさ　五寸六分四毛

○九寸ます

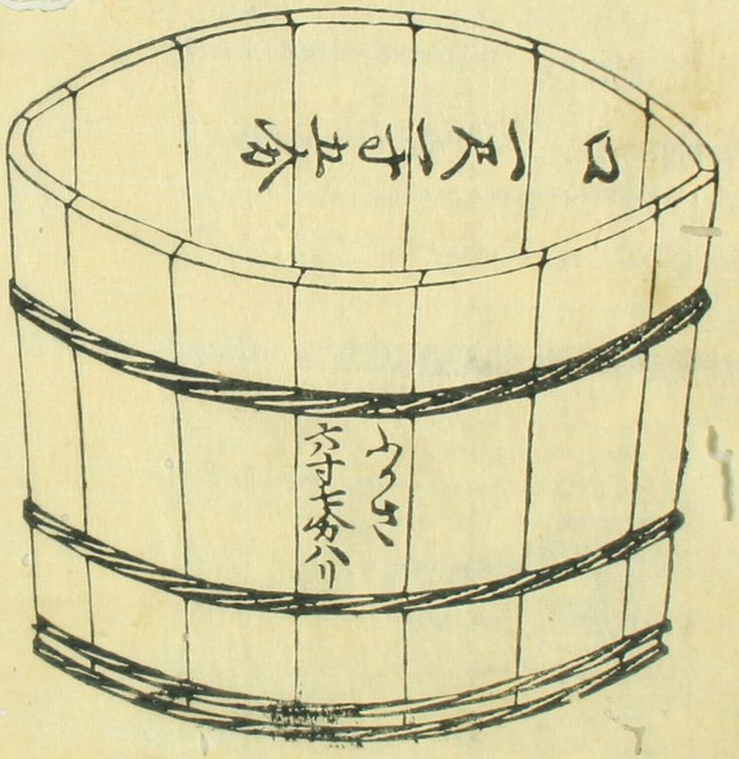


昔升之法

一升		半合		六合		四合		二合	
ひろさ	五寸	ひろさ	四寸八分二リ	ひろさ	四寸二分一リ五毛	ひろさ	三寸六分八リ	ひろさ	二寸九分二リ
ふかさ	二寸五分	ふかさ	二寸四分一リ	ふかさ	二寸一分五毛	ふかさ	一寸八分ゆり	ふかさ	一寸四分六リ

九合		七合		五合		三合		一合	
ひろさ	四寸八分二リ	ひろさ	四寸四分三リ	ひろさ	三寸九分六リ	ひろさ	三寸三分ゆり	ひろさ	二寸三分二リ
ふかさ	二寸四分一リ	ふかさ	二寸二分一リ五毛	ふかさ	一寸九分八リ	ふかさ	一寸六分七リ	ふかさ	一寸一分六リ

○汲桶



一斗ます　ひろさ　一尺七分七リ二毛
　　ふかさ　五寸三分八リ六毛

ますつらはひろひ一合ますの時は
一寸四方の坪数六百二十五坪あり
六千二百五十坪あり是を一合ますの一百二千
五百坪となるこれを用立ればそれ一合ますの
ひろさ二寸三分二リとあるべし
又ますをもちゐざる時は右二寸三分二リを五をもれ
ふかさ一寸一分六リとあるべし

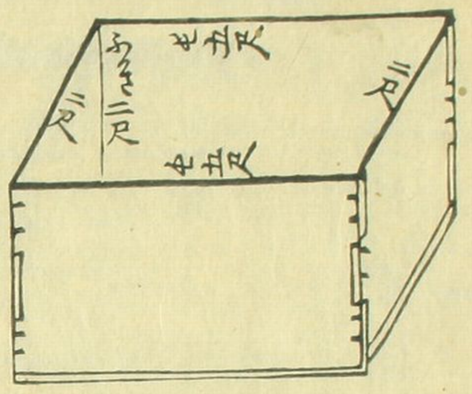
求積之部

一今ますの法　一分四方の立方なり　一升六万四千八百廿七坪となる

ひろさ四寸の立方右かをそくれい二千四百一坪
あるこれなり又ふかさ二寸七分をそくれい一分四方の
六万四千八百廿七坪となるべし

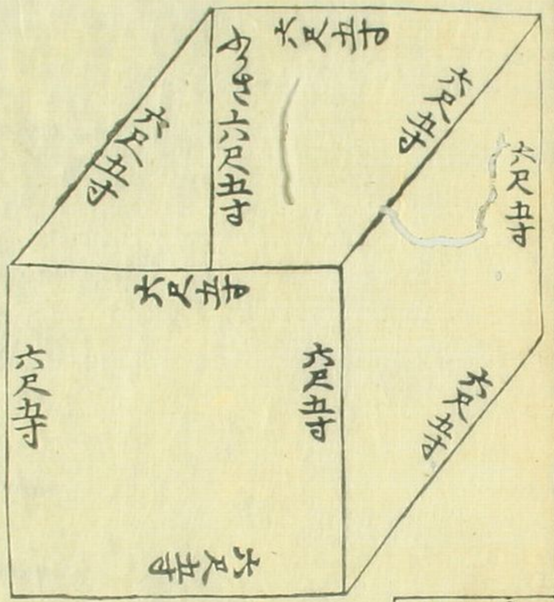
一むしますの法　一分四方の立方なり　一升六万二千五百あり

ひろさ五寸を左右おかくれば二千五百あり
なりこれなり又ふかさ二寸五分をそくれい六万二千五百と
又同十六をそくれい一尺四方の内は一升六升八合あり
十六をそくるなり



とす其
むろ一
はよそ
十坪と
これに
六而八

○むろをつくる時の右くに土坪を六二文を
もつくれば三石二斗とす
○同はよそ右くに土坪と
なり



今米四十二石三斗六升二合
古米四十三石九斗四升入

○と米のはゝ六尺寸を
左右にをさゝれは
四三文ゟおこれなり六
尺五寸をとれば二七四
六二文とおこれを米
にも四十一石二斗二升八合六
はゝ六四八二七をもつくる時
ゟ九升と
○むろますのはゝ六尺寸をもつて
十六をとれば三石九斗二升入

くれて六三九九と
かくれて四六七一二七と
をとるくくれて七
○むり沸てんちく
をとれいて七半四合七夕四才
とますて七半二合五才入
古弁て　七半四合七夕四才入

○はなれ九寸方ニをとくれて
八つとぬこれり四法七九を
かけそよふるき七寸三分弁
をとるくくれて七九と
ぬをとれいて七九六三二七と
ぬをとれいて八二七
七半二合五才入

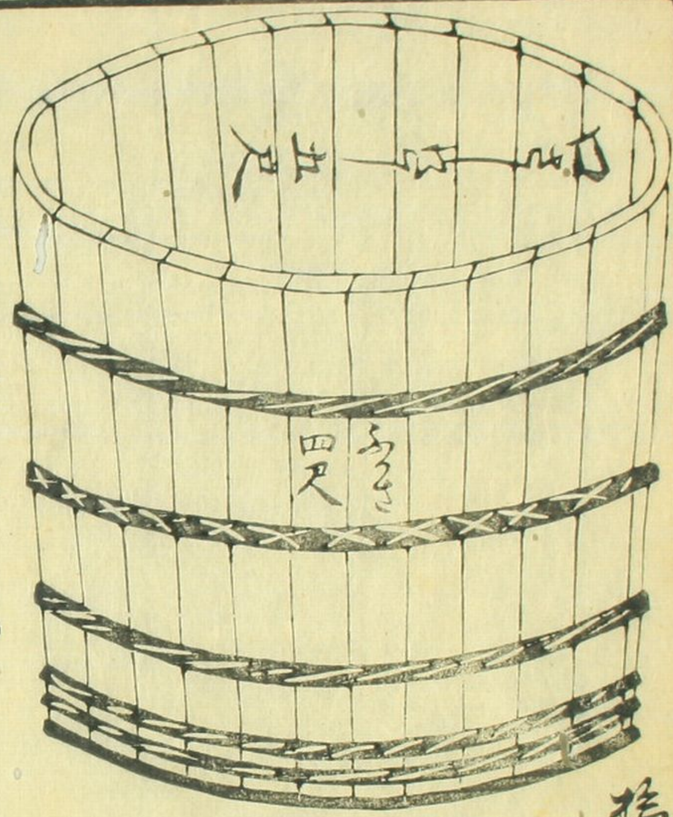
○はなれ九寸方ニをとくれて
八つとぬこれり四法七九を
かけそよふるき七寸三分弁
をとるくくれて七九と
ぬをとれいて七九六三二七と
ぬをとれいて八二七と弁法六四八二七
七半二合五才入

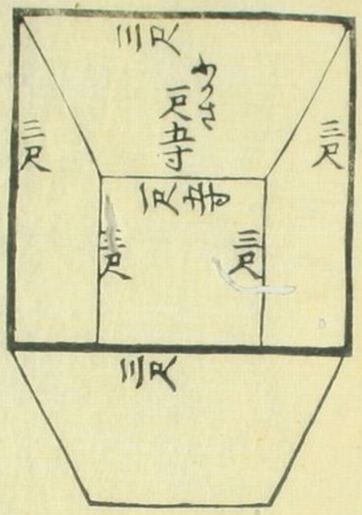
○むり沸てんちくれて七九六三二七
をとれいて七半四合七夕四才入

○はなれ九寸方ニをとくれて
八つとぬこれり四法七九を
かけそよふるき七寸三分弁
をとるくくれて七九と
ぬをとれいて七九六三二七と
ぬをとれいて八二七と弁法六四八二七
七半二合五才入

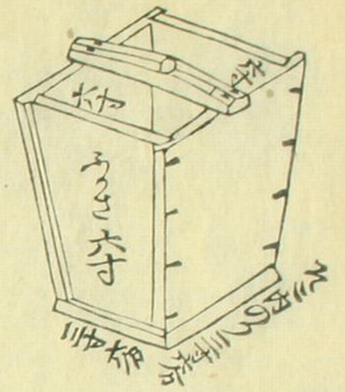
今作古弁て　一斗二半二合八夕入
古弁て　一斗二半七合四夕入

○はなれ九寸方ニをとくれて一尺二寸
を加へ二尺四寸をとをまわるまれ
きそ八二寸よりをとをきそれいて一尺二寸
きそよりきそすをとをきそれいて一尺四寸をを右左よりをとをきそれいて一尺四寸をを
七九をとくれいて七九六三二七と
ぬ八二七をとくれいて七九六三二七と弁法四八二七
○古弁の法ふくれいて一斗二半二合八夕入
一斗二半七合四夕入





古俵て一石六斗二升
今俵て一石五斗六升一合余五



今鉢にて	二升一合三夕入
古鉢まで	二升二合一夕入

○法は口六寸よそこ三寸六分を加へ九寸六分を二つよれば四寸八分となる是

小豆くれば二三下四となるを二升一合三夕入とあり

是を一三八二四は古鉢法十六分

七をもつくれば一三八二四は古鉢法十六分

○又古鉢までは右くれば一三八二四は古鉢法十六分

くれも二升二合一夕入とあり

右くさんたるは重て何ぶんの口徑

古鉢にて	七斗四升六合六夕六才入
今鉢にて	七斗一升九合八夕五才入

○法は二尺を右左かけそのれい四となるれうさ是

あすをくれば一四となるを古鉢法十六をくれば

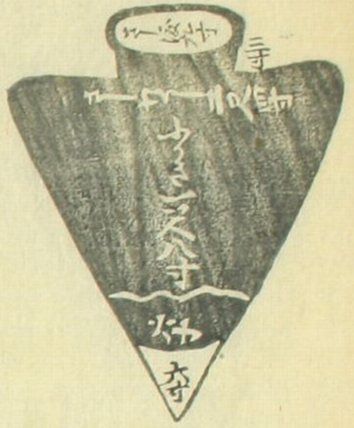
二二四となるれを三をりつくれば七斗四升六合

六夕六才入と

○と鉢にてつる時は右くれば一四となるを三をくれば

四六六六六となるれを鉢の法六四八二七を

くれば七斗一升九合八夕五才入と



古井まで六斗四合一夕弘才入
ほは二尺四寸を左右よりそ
れを五七六とめ又ふりさ
尺八寸よりそこのこぐり六寸加へ
を右ふ五七六ふくれ一三八二
くれ四六下八とめこれに
れ二四三とめ円法七九をふくれ一九一

九七とめかれる十六をくれ三本七夕ふ右二
口合六斗一本三合一夕五才ひ円ふそこのこぐり
を引六寸を左右よりそれを三ふくれ五六八とめ
六四とめこれをき右の心おもて一七下
古井の法十六をくれ五六八となる元よ
六斗一本三合一夕五才の円をり法六斗四合
一夕五才之

弐十七枚ニ而出来

一三寸角の二乃木四百弐十を弐ツニ而四寸二乃木四百弐十五枚ニ而出来四寸角弐百弐拾五枚とハ

ハなり三寸を右先おゐてきくれい九ツと成これを四百弐十五枚ニ而出来四寸角弐百弐拾五枚とハ

一八寸角の三乃木七拾弐本を弐ツニ而四寸角の三乃木四百弐十五枚ニ而出来四寸角弐百弐拾五枚とハ

五寸角の三乃木　弐拾六本　四寸四分ほ五寸の角　一本とハ

ハなり八寸を左右ニをきくれい六ツと成これを三乃木七拾弐本ニ而出来四寸四分ほ五寸の角一本とハ

右ほ先おゐて七本をきくれい十三ツと成これを三乃木弐拾六本ニ而出来五寸角とハ

二乃木弐十四本ニ而出来五寸角とハ

一三四四をきくれい廿六本とハ

右ほ四四ほ五寸ほ四寸四分の角とハ

一右ほ五寸ほ四寸四分の角とハ

角とハ

ハなり四寸六分九リ乃角とハ

ハなり四寸四分ニ五寸をきくれい廿二ツと成これを開

平ハなりをもくとめ

一右ニ五寸ニ四寸宛の角ニ切る時ハ
角ハ何ほどなるや答ていはく
答ニ曰く四尺九寸四分となす
法ニ曰く四寸四分ハ四寸を二ツ
ニ切たるなり又左ニ五寸を右左ニをき
くれバ二ツとなる左ゆゆをくれバ
七六となる此七六ニ左ゆゆ
ニ寸ハ九寸四分となるこれを
一三寸角の三ツ半ニ三百五指ニ成
ニ三寸角一ツニ付三寸角一ツ
をいふなり

五寸角何ほど丸そといふ時ハ

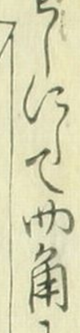
五寸角 九指貳寸五分と

法ニ曰く三寸を右左ニをきてくれバ九指
三百五十分となるこれを右ニ
をき又左ニ五寸を右左ニをきくれバ廿五
三一五となるこれを右ニ
ニ三とゆまてとりてゆ
ニ五寸ハ廿五指ニ成
一六寸角の三ツ半ニ付五寸角一ツ
寸角ニ五尺ニ付右ニ

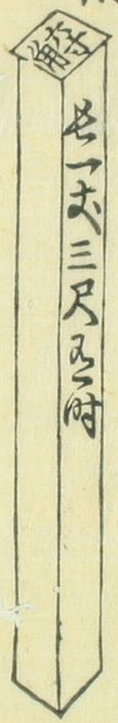
四寸四分 一ツとなる

五寸角
七五尺　代二百七十分五リといふ

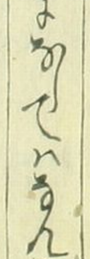
法は代四乗ノ内リは五尺を七ツ入れ二十七五とゐ
七を二百の七ツ入三尺をとり七ツ入れ二百七十と七分と紀
一丸木



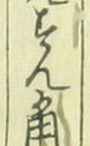
五寸角ふなりて七ツ入三尺　七ツ入ますて
法は二七三尺は因法七丸七ツ入れ二千七分ともろこ
一六寸角



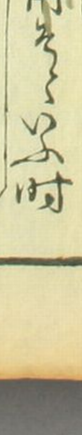
七ツ入三尺五寸時



法は七ツ入三尺を因法七丸をとり
一丸木



右まるにて角はありて内角をゐ時
一六寸角



七ツ入三尺五寸時

法は二七三尺を因法七丸をとり
一丸木

右まるにて角はありて内角をゐ時
一六寸角

七ツ入三尺五寸時

法は二七三尺を因法七丸をとり
一丸木

右まるにて角はありて内角をゐ時
一六寸角

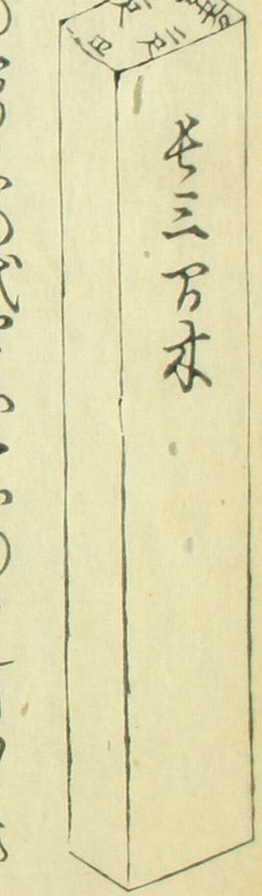
七ツ入三尺五寸時

法は二七三尺を因法七丸をとり
一丸木

右まるにて角はありて内角をゐ時
一六寸角

七ツ入三尺五寸時

ひら物

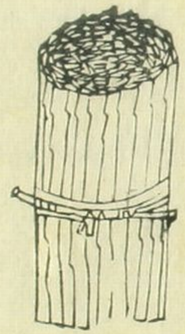


六寸角の二号米の代字
の代物もよめるそうつ
○平物代 弐本九百七十
ほよ八寸五分二号尺をう
れいて七分ありみあるうつ
れいて七とめきよ三号く
れて二分をうれいて二ツめ二とめ
右りぐらよ重又たて
七二号をうれいて七二とめ
ほ尺寸の弐七分ありとうつ

弐十八 ひうそくの事

付竹のまうつ

一ひうぐ弐百米ういと
そぬうて一ちのうつ



米のうふ五寸あうつ
そういふ時よ 四ツ五寸あうつに 弐
ほよ五尺を円廻ほ三一六
二毛と廻をを左右二をう
二百五十令三分三リあ毛六糸八忽ゆとめこれよ二

一百束をかくれば五万令令六十七坪一分三リ六毛
八乗と成ところを左右にわりまするなり○又四尺五寸を
円廻法三一六にてわれば一尺四寸二分四リと成これ
を左右に重ぬれば二百令二坪七分七リ七毛六乗と成
これにて右の五万令令六十七坪一分三リ六八をわれ
ば二百四十六束九分となる也

一 ひろさ四尺五寸しめ二百束あるこれを又尺にな
して開ていかんぞくに成ぞといふ時に

五尺あまりに　百六十二そくに成といふ

法に四尺五寸を円廻法三一六にてわりてこれを左右に
かさねて又二百束をかけて左にわりこれを重ねて又其尺

一 一尺九寸あるならば一尺八寸あるなり○一尺一分四リ六毛余
一 二尺あるならば一尺八寸あるなり○二尺一リ三分四リ又毛余
一 あるひは一尺八寸あるならば一束を二乗して六尺四寸余
二尺あるはいかに一束はなすそれにあてていふ時に

二乗四分六リ九毛にあたるといふ也

法は二尺より三分四リ又毛これを十を乗る時は
十二尺より三分四リ又毛と成これを二乗をかくれば
新に四分六リ九毛と成べし

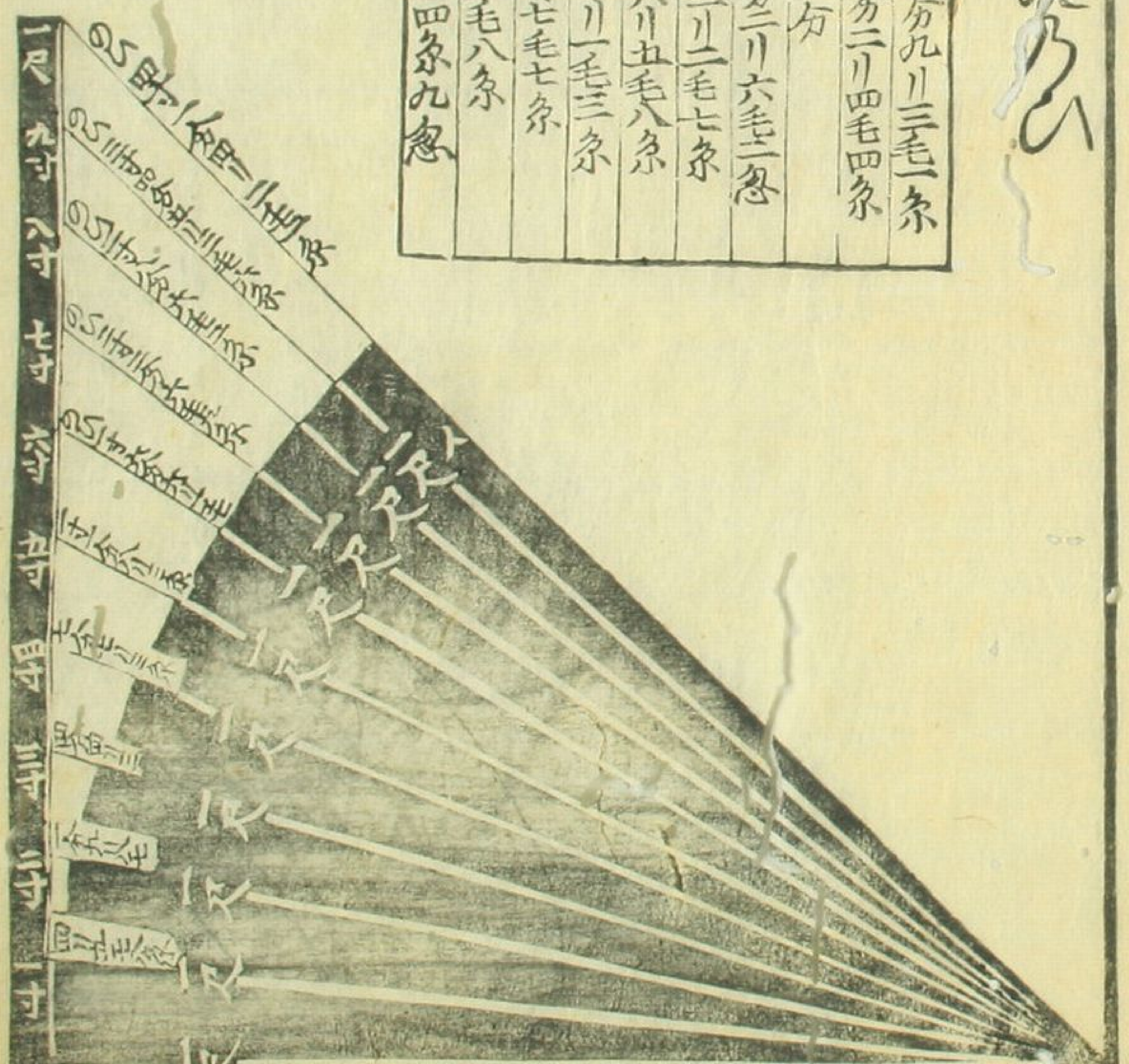
第廿九 扇のなりに桜の形にならへるの法

一 扇形桜坪あらひハ卅六坪に附けしつきにて盃桜
まかれて入そこれ時のさまそれし一寸中にて一寸まで
並まて二寸より附 三寸より合て一寸五分ツゝのあし
板のちに三寸あの板まて右二卅六坪二板まわれ合て
法ハ一坪の法ゆ二二又これ二卅六坪をかくれハ一五二
一と成これを右にまかし盃○又左二板ゆ三寸二分
壱寸五分これをかくれハ四五と成ますて右二一五二一枚
まれハ三万三千八百枚とあるへし

三万三千八百枚入といふ

こうばい法のひ

九寸五分	八寸五分	七寸五分	六寸五分	五寸五分	四寸五分	三寸五分	二寸五分	一寸五分	五分
の									
三寸七分九リ三毛一糸	三寸一分二リ四毛四糸	二寸九分	一寸九分二リ六毛二忽	一寸四分二リ二毛七糸	九分六リ五毛八糸	五分九リ一毛三糸	三分令七毛七糸	一分一リ一毛八糸	一リ二毛四糸九忽



一あらひいむしのてらうちのさんりやうまへのる三百
ろ五すこうもいかりのひ共ふ分てあそこゝ附よ

三百二百三寸三六リ八毛五糸あつとゝふ

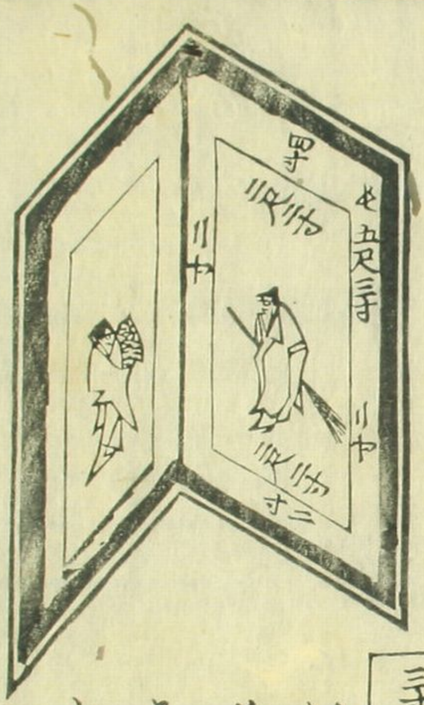
はよ三百ふ百八五寸をそれ九尺ふ寸とゝゝれを
ふ寸こうそゝのろひこすて分八リ三糸ようれも二尺
三寸六リ八毛ふ糸とゝゝこれを三百はよそ百ゝ
あそこうそゝへ尺ようりふ分さゞりよりり付を
そゝとゝへ寸あるひらふふ寸七分六リふ毛のこう
ゝのろひすふかりてそゝとゝふ時こうゝへ乃ほ
わりこれの口俵よわり

弁慶のうりぶすくりの事

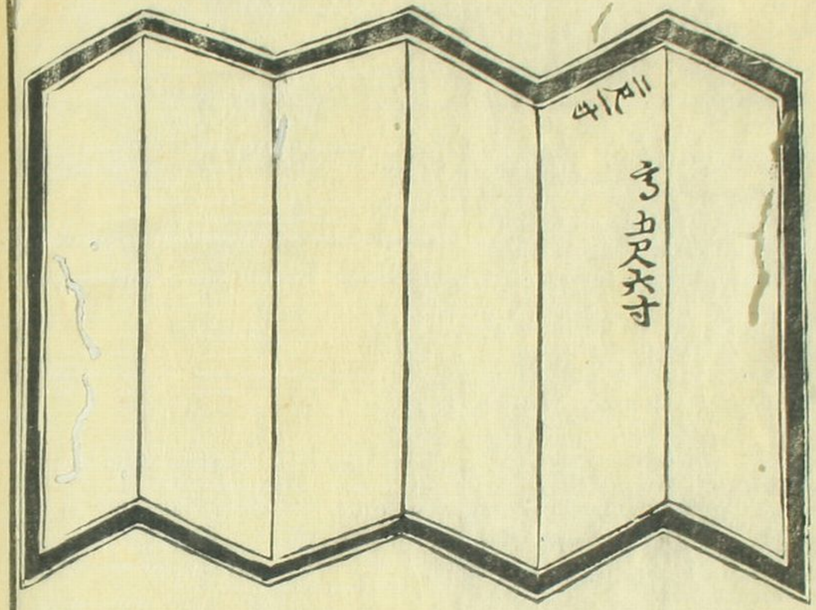
一こうねびうゝぶのるさ五尺八寸ぢゞ二尺八寸あにて六尺
二すろ中のそゝふのすをりよ分三寸ぢくをくるり

三寸を七十六枚四分四厘入

はよ二寸ふ四をとりて八寸ふ
を五尺八寸をとれ百廿四坪
ふゝ四寸はよ二寸をふ六寸ふ
をはよ二尺二寸を一ぶい
みてとれ二百六十四
坪ふゝをを三寸ろくを若



坪ふゝ二百八十八坪
よとれ九坪をこれて六百八十八坪をとりなり



さて六尺七寸のうねのひろさ二尺八寸
の内より三寸うねをくぼくなるをさし
引て入とする時

七百五十二枚八分八リ入ル

はゞ二尺三寸ごとをくれいにし
二尺六寸のうちにおのづからうね
五すゝひきわりて二尺八寸を
五百五尺寸をくれいに六千七百五
十六坪ごとを三寸ごとのうねにし
て割(わり)の七百五十二枚八分八リと定(さだ)

一ぬすむ千五百枚を三寸ごとにしてなを
ちかごとくふやす

三寸ごとに二千六百六拾六枚八分六リと定

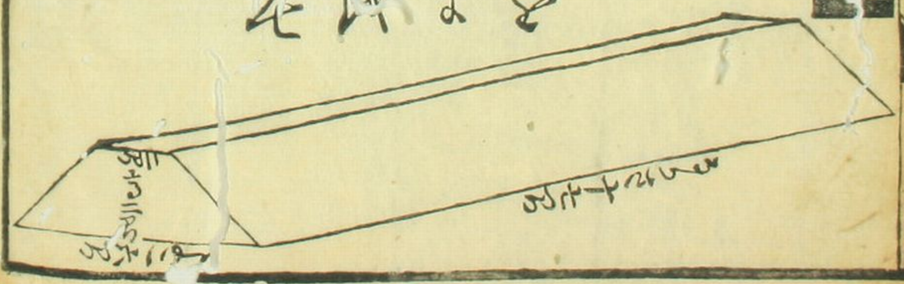
はゞ四尺右をもとゝし千五百枚
をくれいに二万四千坪よりをもて右よりのちをさ
又たに三寸右ごとをくれいに九坪をこれにて
右の二万四千坪をくれいに二千二百六十六枚六
分六リとさだむべし

右をくぼくなるいけんにても同おなじ
自(じ)しく書(かき)付(つけ)るなり

一此ほうき坪数なり

百世六坪ゟ

此ほうき下のごとく六百ほうきを
ゟとる時合八百ほうきをこれを
わまの空ゟなるほうきこれなり
くれい八坪と此ごとくほうきあづさ七
ゟをとられて百世六坪となる

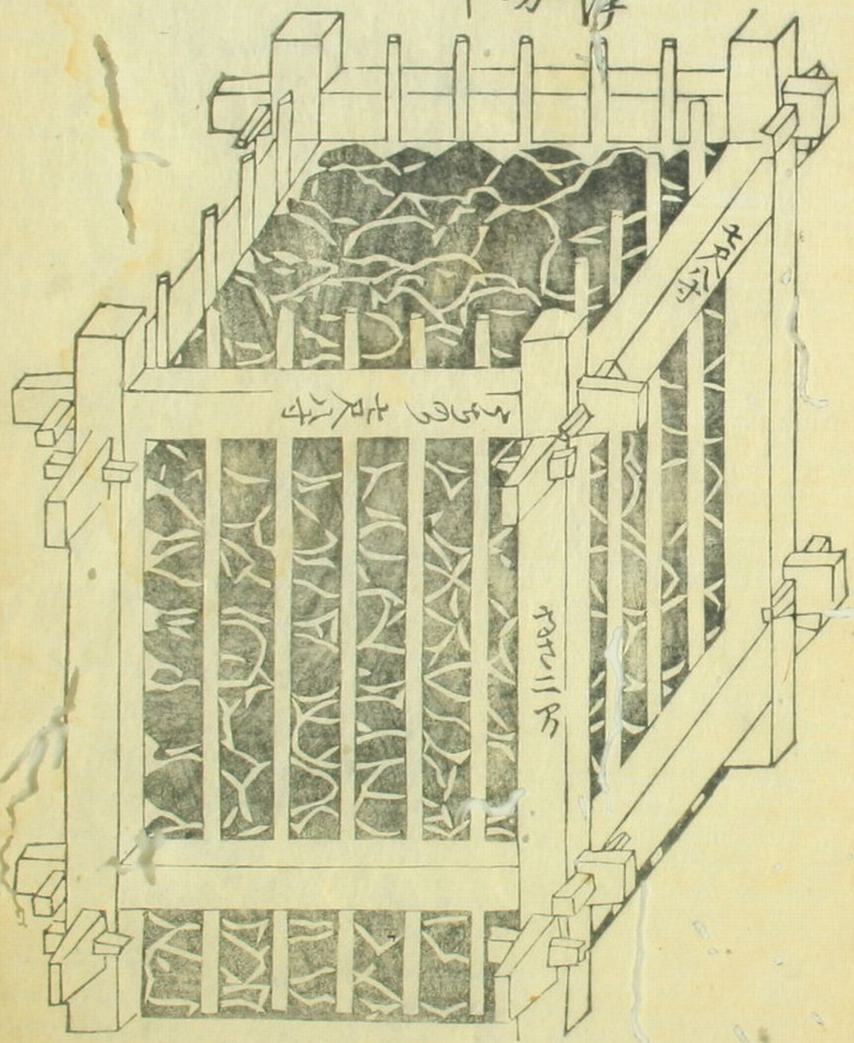


一ぢゃうこのものゟ

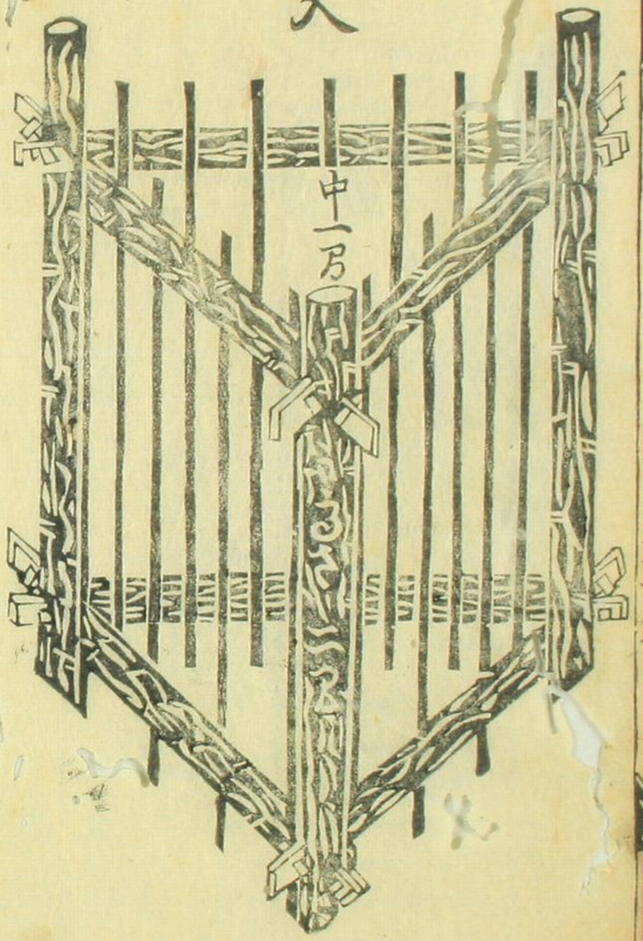
四坪二合七才入ごとく

此ほうきを左右へ垂(たれ)
二ぶと此ごとくほうきあづさ七ぶを
くれい一九七五とをなるこれなり
もさ九ゟをとられい一七七五ぶ
なるこれを巾二二五ぶそなる時
四坪二合七才となる

○二坪八分八リ

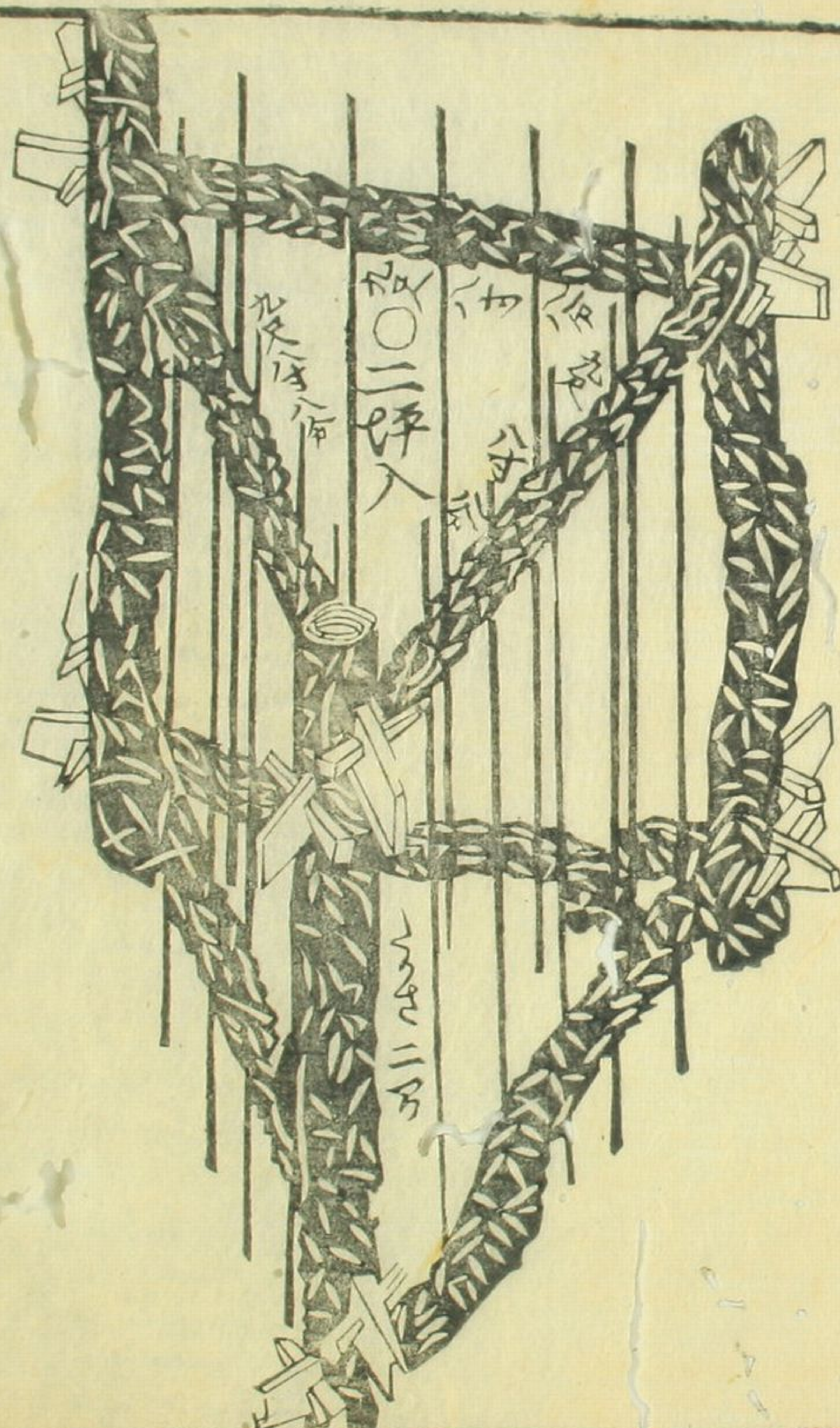


○二坪八



はゝ中一乃をとゝれい一坪おゝ
これをあるとの二けんとゝれも二坪と云

法はよこのうちの七尺八寸とみてこれを
六尺五寸にとれも一寸二ごとにかみをひら
みざまをとそうれハ一坪四分四りとなる
なり又これり每うさ二寸をとうれも二坪八分
八りと志れたし
又七尺八寸を左右よりとそうれハ六下八
四となるこれより每さ二寸をとうれハ一三一
六八となるこれを加二二又まてとれも二坪八分
八りと志るへきもあり



法は九尺四寸八分を左右よりとさうゆとさに

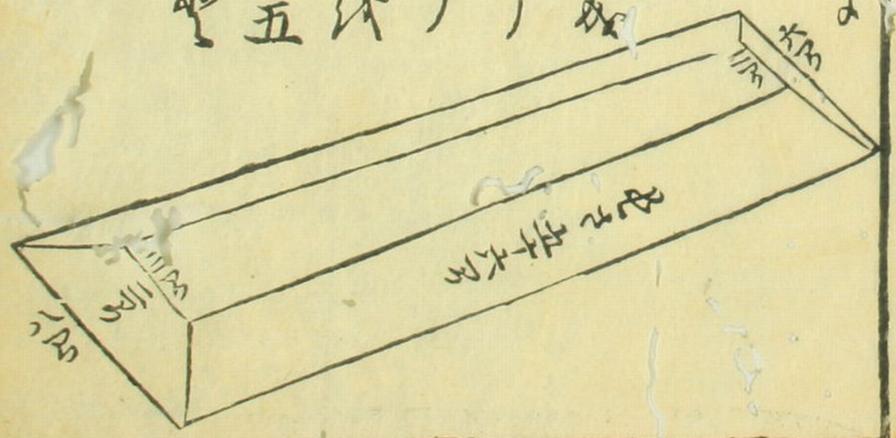
九七六一冊冊と㐂こ
くれ一冊冊二二六七下
二号くれい八冊五三
平坪法冊二二五て

一平坪冊二二ゑとる
〇一二一五五
〇二四三一
〇三七下四二五
〇四九一九七五
〇四二二五進の一十

一ぺつこの坪数ものそ

五百世二坪ゐとくふ

法ゐ二号三号を加へ成時五号二
ゑ号を加へ又八号を加つる時ゐ
四口合十九号ゐゑれを得ゐり
ゐれい四七五とゑられな二号
くれい九坪半となろ
十二号をくれい五百世二坪也
ちくふ



求積之部

一わりのひろさ十二ヲ五ふ八分ヲ三百八十ヲ
けつかずなわりくわるそくふ時は

三万六千四百八十坪わりくれの十二ヲ五ふ八ヲ

はな十二ヲ五ふ八ヲけくれいの十二の坪となり二
ヲさ三百八十ヲけくれい三万六千四百八十坪

一わりの人数五千けてわりの人数千二百
人ヲ時ヲさ七ヲんげんわりくふ時1

百廿一ヲ三尺九寸

はな七百六拾九坪二分三リとふ

二千七百六拾九坪二分三リ

はな二ヲ二尺ヲわよをきけ二ヲ五ふヲさ三ヲ二尺ヲ時
をくれいつおゐ尺とおこれなひろさ三ヲをくれ
ゐ尺とおこれなひろさ三百ヲをくれい一八となり
ヲさを六尺ゐすれば二千七百六十九坪二分三リ

○又はなよりふ二ヲ二尺ヲわよをきけ二ヲ五ふ三下七六九とおこれな二ヲをくれい六九三下七
とおこれなひろさ四百ヲをくれい二千七百六十九坪
二分三リ毛三おゝ

一かりの長四百間より広さ五間三尺よりなかさ二間
二尺の計坪は何ほどと問時は

五千四拾一坪四分二りと答

法に二間二尺を右に二間に六五をかくれは一丈五尺
と成又五間三尺も五間に六五をかくれは
三丈五尺五寸となるこれを一丈五尺にかくれは五
三二五と成これに長四百間かくれは二一二三と
成是を四二二五にてわれは五千四十一坪四分二
りと成

○右に二一二三を六五にて二つひらいても右に五千四十
一坪四分二りと成

一かりの長四百間五尺ニひろさ五間三尺とふかさ
二間二尺の時此つかみすなわちおそくと問時は

五千五十一坪一分一り五と答

法に四百間五尺を四百かけに六五をかくれは二百六十
丈五尺と成これにひろさを五にかけて長さにかく
れは九二四七七五と成これに又ふかさを丈にかけて
これも一三八七一六二五と成これを右にならへときは
先ニ坪法二七四六二五と乗てこれにて右をわる時は
五千五十一坪一分一りと成

一右に五千五十一坪一分一り五毛をつき坪へかへる時ニ
かかり長六百間にひろさ六間ニふかさ一間半の池を

うめる時右くおくりさねのうらそこゝふ時よ

五百六十一弓二尺五寸二分三リうまるとゝふ

ばよ六百弓二一弓をもくれいのとおこれて五千五十一

坪一分一リをもろ時よ五百六十一弓二三四四とおこの

けんちう内二六五をうけゝ

一七五千五十一坪一分一リをもくふうりふうさ六弓

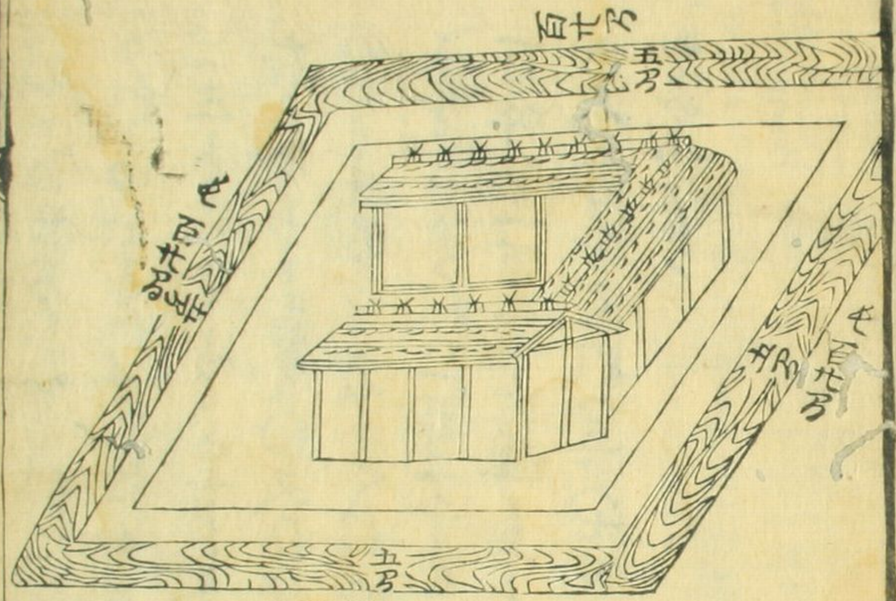
半をさ六百弓よひろさ六弓をもくふうさ六弓をもくふうさ

ぶんのうち時よいふうさ六弓うまるとゝふ時よ

一弓二尺六寸二分うまるとゝふ

ばよ六百弓二六弓をもくれいとおこれて五千五十

五坪一分一リ六毛うまれ二四下六とおるうち二六をとる



一をさ百廿弓ひろさ百廿弓の内よりうりをもろ時よさ三弓よひろさ五弓のうりをうりてけ五をその内のをゝさ六つのあけさけけうりの五をて毛一さをもおとつきあけとそこゝふ時

三尺七寸六リ三毛

初製目付字

森間引牡牛 突包 犠契 稽輸 泉虫 鑒盂 弩黄 琴神 孤

野遏吹笙 筆蒙 服英 笙帝 娵女 井廱 亟伯 琵庵 宮盛 島鳥

缶松伐帳 獄皐 陶 揃黄 帝 訛英 帝 谷神 農 鋸鞠 子 斗伏 嫁華 始 恨武 帝 漢

月下汲酒 盒黄 帝 帝祝 嚳 斂 肖 鐘代

琥珀餝宮 寵 成藤 公 宮芙 帝 冠黄 帝 紙蔡 倫 猟伏 獵 撚赫 習 代 酒康 灸黄 帝 鞠黄 帝 鼈帝 鼈 敷隷

瑠璃螢鏡 字頡 蒼 帝誉 碧 帝 綠黄 帝 鏡尹 壽 醫岐 伯 報神 農 飯英 帝 始

寶客並履 錯黄 帝 弧包 犠 統 陵西 代 履放 則 曆容 成 室黄 帝 春赤 畢 昴少 康

童子敬盤 遡 孔甲 紛 玉紂 車 中統 罷 帝黄 簀 東少 鋤神 農 鷹武 王 弟 女

ほよ百廿万をかりれひろさみるりい百十五万わり
れは四をくれい而一百六十万よめこよ五万をくれは
二三とめこニふさこ万をくれい六千九百坪よめこを
右なぞら玉て〇又ひぐりよ百廿るこをくれわり
のそ五るいてあまこをくれい一万二千百坪をくれて右ニ六千九
百坪を一万二千百坪をくれい五七下二とめこをみ
六、五すをくれい三尺七寸六リ三毛ほさわけてり
やふなり

柳原藏書